事前確認の内容

注意事項	. 1
作業 1 : ZOOM 会議への接続テスト	2
作業 2 : [Azure ポータル] 、 [Azure Cloud Shell] への接続テスト	2
作業 3:Windows 仮想マシンへのリモート デスクトップ(RDP)接続テスト	4
作業 4 : Azure Lab Services(オンライン ラボ環境)へのサインインと Lab 仮想マシンへの RDP 接続テスト	5

注意事項

- この手順は、必ず トレーニング コース受講当日に使用する PC および 場所(ネットワーク)で行ってください。
 - > 接続確認できないことによるキャンセルをご希望の方は、承ります。
 - ▶ 画面や操作手順は、予告なく変更となる場合があります。
 - RDP 接続テストで使用する Windows 仮想マシンは、
 AM1:00-5:00 までメンテナンスのため接続することはできません。
- 演習用の PC は、Windows 10 をご使用ください。
- ハンズオン演習で使用する PC とは別に、2 つ目のデバイスをご用意いただくことを強く推奨いたします。
 - ▶ 2 台目のモニター、2 台目の PC、タブレット端末など。
 - > これは、講師の画面を表示しながら、演習を行ったり、デジタル テキストを表示したりするためです。
 - なお、Zoom 用と演習用で別々の PC を使用される場合、演習環境からも Zoom チャット操作を行って いただく場合があるため、研修で使用されるすべての PC から Zoom への接続テストを行うことを推奨します。
- 演習用 Web ブラウザーは、Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox などをご用意ください
 - ▶ 演習環境において、Internet Explorer はサポートしておりません。

作業 1: ZOOM 会議への接続テスト

- 1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークで、Web ブラウザーを起動します。
- 2. 「Zoom の テスト サイト」にアクセスします。

https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083/

⇒ Zoom ミーティングに参加するテストの「手順」が表示されます。

3. 指示に従ってテストを行います。

Zoom サホート > ミーテインク&	↓フェビナー > 参加と開始
始めに 音声、ビデオ、共有 ミーティング&ウェビナー	テストミーティングに参加するには
Zoom Phone アカウント&管理 Zoom Rooms SIP/H.323 メッセージング インデグレーション	概要 Zoomのテストミーティングに参加してZoomに慣れ、ミーティングに参加する船にマイク/スピーカーをテストしておき ましょう。Zoomミーティング中に、ビデオまたはオーディオをテストすることもできます。
オンプレミストレーニング	注記:モバイルでZoomアプリを使用している場合は、http://zoom.us/testでテストミーティングに参加し、指示に従って ビデオまたはオーディオをテストしてください。
関連記事	
ビデオのテスト	前提条件
コンピュータまたはデバイス オーディオのテスト	• Zoomデスクトップクライアント
バーチャル背景の概要	手順
Zoomビテオチュートリアル ライブトレーニング	1.http://zoamus/testにアクセスします。 2.ブルーの参加ボタンをクリックして、Zoomを記動します。
	Join Meeting Test
	Test your internet connection by joining a test meeting.
	Join
	If you are unable to join the meeting, visit Zoom Support Center for useful information.

作業 2: [Azure ポータル] 、 [Azure Cloud Shell] への接続テスト

- 1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークで、Web ブラウザーを起動します (Google Chrome または Microsoft Edge をおすすめします)。
- [Azure ポータル] にアクセスします。
 https://portal.azure.com
- 3. サインイン画面で、次のテスト用アカウントでサインインします。
 - ユーザー名:testuser@edifist24outlook.onmicrosoft.com
 - ・ パスワード : **Online12345**

AZ-500: Microsoft Azure Security Technologies 事前確認

- 4. [サインインの状態を維持しますか?]と表示されたら、[はい]をクリックします。
- 5. [Azure ポータル] が表示されます。

Microsoft	Azure	P リソース、	. サービス、ドキュメント	∽の検索 (G+/)		2	Ŗ	Q	٢	?	ঈ	testuser@edifist24outlo 既定のディレクトリ (EDIFIST240	
* +	Azu	re サービス											4
^		+		8	۲					Ģ		Æ	
=	ባን	ースの作成	Virtual Machines	Storage Explorer	App Servic	e	Azure Dire	Active ctory		Advis	or	Network Watcher	
*		٠		\rightarrow									
	AD) Connect	Kubernetes - Azure Arc	その他のサービス									

- ⇒ [Azure ポータル] へのサインインが成功しました!
- 6. [Azure ポータル] 画面上部の [Cloud Shell 2] アイコンをクリックします。
- 7. 画面下部に [Cloud Shell] 領域が表示されます。

Microsoft Azure	ዶ リソース、	サービス、ドキュメント	の検索 (G+/)		\$; Q €	* Ø Å	testuser@edifist24outlo 既定のディレクトリ (EDIFIST240
+ Az	ure サービス						A
a	+	•		۲	٠	•	Æ
у Ш	ソースの作成	Virtual Machines	Storage Explorer	App Service	Azure Active Directory	Advisor	Network Watcher
*	٠	00	\rightarrow				
A	AD Connect	Kubernetes - Azure Arc	その他のサービス				
最近	近のリソース						Ţ
PowerShell 🗸 🕐)? 🔅 [], Ct {} C	ò				- 🗆 ×
Requesting a Cloud S Connecting terminal	Shell.Succeed	led -					A
Welcome to Azure Clo	oud Shell						
Type ″az″ to use Azu Type ″help″ to learn	ure CLI n about Cloud	Shell					
MOTD: Switch to Powe	erShell from	Bash: pwsh					
VERBOSE: Authenticat VERBOSE: Building yo PS /home/testuser>	ting to Azure our Azure dri	ve					

⇒ [Azure Cloud Shell] への接続が成功しました!

8. [Azure ポータル] からサインアウトし、Web ブラウザーを閉じます。

作業 3: Windows 仮想マシンへのリモート デスクトップ (RDP) 接続テスト

- 1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークを使用します。
- Windows 画面左下にある Windows マーク (
 ・) を右クリックし、
 「ファイル名を指定して実行]をクリックします。
- 「mstsc」と入力し、[OK]をクリックします。
 ⇒ [リモート デスクトップ] が起動します。
- 4. [コンピューター名] に、「w1r1indspectvpm.japaneast.cloudapp.azure.com:3389」 と入力し、 [接続] をクリックします。

💀 リモート デスクトップ接続 – 🗆 🗙	
↓ して、	コピー & 貼り付け
コンピューター(<u>O</u> : <mark>tdspectvpm;apaneast.cloudapp.azure.com:3888</mark> ~	
ユーザー名: 指定されていません	
接続時には資格情報を要求されます。	
★プションの表示(Q) 接続(№) ヘルプ(出)	

⇒ リモート デスクトップ接続が開始されます。

5. [資格情報を入力してください] 画面が表示されます。

Windows セキュリティ 資格情報を入力してくださ	× ۱
これらの資格情報は、 w1r1indspectvpm.japaneast.cloud れます。	dapp.azure.com への接続に使用さ
ユーザー名	
パスワード	
□ このアカウントを記憶する	
ОК	キャンセル

⇒ Windows 仮想マシンへのリモート デスクトップ (RDP) 接続のテストが成功しました!

6. [キャンセル]をクリックします。

7. [リモート デスクトップ] 画面を閉じます。

<u>作業 4 : Azure Lab Services(オンライン ラボ環境)へのサインインと Lab</u> 仮想マシンへの RDP 接続テスト

- 1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークで、Web ブラウザーを起動します (Google Chrome または Microsoft Edge をおすすめします)。
- 2. [Azure Lab Services] にアクセスします。 https://labs.azure.com
- 3. 画面右上の [サインイン] をクリックします。
- 4. 次のテスト用アカウントでサインインします。
 - ・ ユーザー名: labsvcuser-000@edifist20outlook.onmicrosoft.com
 - パスワード: Pa\$\$w0rd1234%

サインイン	← labsycuser-000@edifist20outlook.onmicrosoft.c
labsvcuser-000@edifist20outlook.onmicrosoft.com	パスワードの入力
アカウントをお持ちではない場合、作成できます。	
アカウントにアクセスできない場合	
サインイン オブション	
(ない)	ታኅንሳን

- 5. Azure Lab Services の画面が開き、 [自分の仮想マシン] が表示されます。
 ⇒ [Azure Lab Services] へのサインインが成功しました!
- 6. スイッチ ボタンが [実行中] になっている場合は、手順 7 を行います。

スイッチ ボタンが [実行中] になっていない場合は、 [停止] スイッチ ボタンをクリックして、 Lab 仮想マシンを起動します。



- ⇒ スイッチ ボタンの表示が、「停止」、「開始しています」、「実行中」と変わります (この処理には、少し時間がかかります)。
- スイッチ ボタン [実行中] の右隣にある PC アイコンをクリックします
 (PC アイコンにカーソルを合わせると、 [仮想マシンに接続する] と表示されます)。



- ⇒「RDP-Connection-Test.rdp」という名前のファイルがダウンロードされます。
- 8. ダウンロードされた RDP ファイルをクリックします。



- ⇒ [リモート デスクトップ接続] の [このリモート接続の発行元を識別できません。接続しますか?] と表示されます。
- 9. [接続]をクリックします。

AZ-500: Microsoft Azure Security Technologies 事前確認



- ⇒ [資格情報を入力してください] が表示されます。
- 10. 以下のテスト用アカウントでサインインします。
 - ・ ユーザー名: student
 - ・ パスワード: Pa55w.rd2005!

×
ŧ

⇒ [このリモート コンピューターの ID を識別できません。接続しますか?] が表示されます。

11. [はい] をクリックします。



- 12. リモート デスクトップ接続の画面が表示されます。 ⇒ Lab 仮想マシンへの RDP 接続のテストが成功しました!
- 13. 画面上部の [×] をクリックし、リモート デスクトップ接続ウィンドウを閉じます。
- 14. 「リモート セッションは切断されます」 というメッセージが表示されたら、 [OK] をクリックします。

ここで、Azure Lab Services の画面に戻ります。

15. Azure Lab Services の [自分の仮想マシン] の [実行中] ボタンをクリックし、 ステータスを [停止] に変更します (この処理には、少し時間がかかります) 。

RDP-Connection-Test	
Azureコーステスト接続用マシン	ノです。
i本田· 189 5/230 時間	_

16. 仮想マシンが [停止しています…] という状態になったことを確認します。



17. Azure Lab Services からサインアウトし、Web ブラウザーを閉じます。

"事前確認事項"は、以上です。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。